

認知症作業療法 活動報告（概要）

徳島県作業療法士会では、アップデート研修やG Pを使った事例検討会などの人材育成事業、対外的には、市民向けの講座への講師派遣や**RUN**伴の開催を行った。

また、地域における認知症予防活動のための、“認知症予防すごろく”を開発・作成し、普及の仕方や効果などを検討している。

認知症予防事業

地域における認知症予防活動において、専門職でなくても使用できる“認知症予防すごろく”を開発、作成している。体操（運動）だけに焦点を当てた従来の介護予防活動とは異なり、頭の体操はもちろん、コミュニケーションや自分らしさの発見などにも焦点を当てたものである。また、マンネリ化しないような工夫も施した。今後、普及させるために、このすごろくを使った認知症予防をテーマにした研修会などの開催も予定している。



認知症予防すごろく

人材育成事業

- ・ 認知症作業療法アップデート研修の開催

今年度は西九州大学の上城憲司先生をお招きし、研修を開催した。また、他の講師も県土会の認知症推進委員がそれぞれ担当するなどし、講師の人材育成も図った。

- ・ 事例検討会

認知症**OT**カフェの一環として、臨床場面において悩んでいる事例について、G Pを使用し事例検討会を行った。同時に、G Pの書き方や有効な使い方なども検討した。



アップデート研修



事例検討会

講師派遣事業

鳴門市からの要請を受け、“いき百サポートリーダーフォローアップ研修”において、脳の仕組みと認知症について講義を行った。また、知的障がい者福祉協会からの要請で、認知症についてとその対応について講義を行った。

認知症啓発事業（**RUN**伴）

今年度は石井町にて開催する予定となっている。当日は、石井町の副町長にもご参加をいただきご当地キャラも登場させるなど、昨年より、より地域と密着して行うべく、準備を進めている。（**11**月**11**日開催予定）



昨年の**RUN**伴

今後の展開

- ・ 認知症予防すごろくの普及活動（地域との連携強化）と効果についての研究
- ・ アップデート研修の内容の充実
- ・ 認知症**OT**カフェ（事例検討会）の内容の充実
- ・ **RUN**伴の継続的な開催